

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	観光連絡調整経費	<b>担当部局</b>	観光庁	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H18～	<b>担当課室</b>	参事官(観光経済担当)	<b>参事官</b>	石崎仁志		
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	21 観光立国を推進する				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本法第8条	<b>関係する計画、通知等</b>	観光立国推進基本計画				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	観光立国推進基本法(平成18年法律第117号)第8条第1項及び第2項の規定に基づき、観光の状況及び政府が観光立国の実現に関して講じた施策並びに観光の状況を考慮して講じようとする施策を明らかにした文章を国会に提出するため、年次報告書として「観光白書」の作成を行うこと。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	「観光白書」について、観光庁が提供する原稿から、グラフ・図表の作成、色彩・バランス等の工夫を施した上で、「観光白書」の紙面の校正・作成を行う。また、その紙面の印刷・製本(交通政策審議会観光分科会、国会等への提出に使用)、SGMLデータの作成作業を行う。なお、毎年、観光白書の冒頭では、その年の観光を巡る状況を特集しており、その特集を作成するための調査・分析も行う。						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	10	9	9	19	
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	10	9	9	19	0
		執行額	9	9	18		
	執行率(%)	90%	100%	198%			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	<b>成果指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	観光の状況及び政府が観光立国実現に関して講じた施策並びに観光の状況を考慮して講じようとする施策を明らかにした文章を国会に提出することを目的としているため、定量的な成果目標を示すものではない。	成果実績					
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	<b>活動指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	観光の状況及び政府が観光立国実現に関して講じた施策並びに観光の状況を考慮して講じようとする施策を明らかにした文章を国会に提出することを目的としているため、定量的な活動指標を示すものではない。	活動実績(当初見込み)			( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )	算出根拠	観光の状況及び政府が観光立国実現に関して講じた施策並びに観光の状況を考慮して講じようとする施策を明らかにした文章を国会に提出することを目的としているため、定量的な活動指標を示すものではなく、単位あたりコストを示すことにはなじまない。				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	343					
	観光振興調査費	18,605					
	計	18,948	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	観光立国推進基本法(平成18年法律第117号)第8条第1項及び第2項の規定に基づき、政府が国会に提出するものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	平成23年度より一般競争を導入しているが、まだ一部企画競争を行っている部分もある。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果物である「観光白書」は、国土交通省ホームページに掲載されており、その結果、広く一般国民が観光行政を理解するとともに、地方公共団体が観光行政の立案資料として活用するなど、「観光白書」は十分に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度から、契約の一部を一般競争入札に変更済。		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0468	平成23年行政事業レビュー	0443

※平成23年度実績を記入

観光庁  
17百万円

観光立国推進基本法に基づいた、国会報告のための観光白書作成



【競争入札】

A. 民間企業(2社)  
17百万円

観光白書に係るデザイン並びに印刷・製本及びSGMLデータ作成等に関する業務

職員旅費  
0百万円

諸謝金  
0百万円

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.日経印刷(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	デザイン・印刷・製本等に関する業務	6			
人件費	観光白書作成に係る人件費	3			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日経印刷(株)	観光白書に係るデザイン並びに印刷・製本、及びSGMLデータ作成等に関する業務	9	2	99%
2	(株)三菱総合研究所	観光白書作成のための、観光を巡る状況の調査・分析業務	8	随意契約 (企画競争)	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					